

連絡先 自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL. 03-5253-8111 内線42354
 アドレス : http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日 : 平成28年8月31日

リコール届出番号	3883	リコール開始日	平成28年8月31日
届出者の氏名または名称	ヤンマー株式会社 代表取締役社長 山岡 健人 問合せ先 : 品質保証部 TEL. 06-6376-6347		
不具合品の部位(部品名)	①原動機(インタークーラーホース)②原動機(ブラケット)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① 過給器のインタークーラーにおいて、インタークーラーホースを繋ぐ中間パイプの設計が不適切なため、過給圧により当該ホースが抜けるものがある。そのため、ホースが抜けた箇所からエンジンオイルが飛散するとともに出力低下し、最悪の場合、火災となるおそれがある。 ② エンジンマウントのブラケットにおいて、当該ブラケットの溶接指示が不適切なため、溶接ビード(盛り上がった溶接痕)に固定ボルトが乗り上げているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、エンジン振動により、当該ボルトが緩むおそれがある。		
改善措置の内容	① 全車両、中間パイプを対策品に交換する。 ② 全車両、ブラケット溶接部を確認し、固定ボルトが溶接ビードに乗り上げているものは、ボルトを対策品に交換する。		
不具合件数	①6件 ②0件	事故の有無	無し
発見の動機	①、②生産工場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者:ユーザーを把握しており直接電話等で通知する。 ・自動車分解整備事業者:ユーザーを把握しているため周知のための措置は取らない。 ・改善実施済車には、運転席後部に貼付されているシリアルナンバーラベルの横にNo. 3883 のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤンマー	-	「YT490」	S0002-100101~100267 平成27年2月17日~平成27年7月20日	161	①161 ②43
		「YT5101」	S0002-400101~400133 平成27年4月22日~平成27年7月20日	29	①29 ②11
		「YT5113」	S0002-700101~700204 平成27年2月13日~平成27年7月8日	101	①101 ②44
	(計1型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成27年2月13日~平成27年7月20日	(計291台)	①291 ②98

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。